# 文星付16年ぶり王座

## 作新に九回サヨナラ 6―5

16年ぶり12度目の優勝を決めホームベース上に歓喜の輪をつくる文星付ナイン―25日午後0時30分、県営

▽決勝（県営球場）

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 作新 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 5 |
| 文星付 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1x | 6 |

（作）小川、福富、磯―岩出、草野（文）渋谷、堀江―黒崎
▽本塁打　黒崎（文）▽二塁打　宮本、塙、澤田（作）大塚（文）

### 高校野球栃木大会

第105回全国高校野球選手権記念栃木大会最終日は25日、県営球場で決勝が行われ、文星芸大付が黒崎翔太の左越え本塁打で作新学院に6―5とサヨナラ勝ちし、16年ぶり11度目の甲子園出場を決めた。

両校が夏決勝で対戦するのは4年ぶり。決勝戦には約4700人が詰め掛け、独特の雰囲気の中で午前10時1分に試合開始。序盤から劣勢だった作新学院が最終回に4点差を追い付く粘りを見せたが、文星芸大付はその裏の攻撃で黒崎が劇的本塁打を放ち、2時間34分の熱戦に決着をつけた。

先に主導権を握ったのは文星芸大付だった。初回に2死三塁から4番小林優太の中前適時打で先制すると、二回は大塚和央の右前適時打、三回には山田匠、江田修の連続適時打でリードを広げた。

作新学院は九回に底力を発揮。代打小森一誠の左前打を足掛かりに澤田秀翔、斎藤綾介、磯圭太が適時打を放ち、土壇場で追い付いたが最後に力尽きた。

全国高校野球選手権は8月6日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕。組み合わせ抽選会は同3日に行われる。

**文星芸大付・高根澤力監督の話**　長かった。この子たちが自分たちの力を十分に発揮し、久々の甲子園に行くことができる。そして文星がその場所に帰ってくることもできた。もちろん甲子園でも勝ちにいく。持ち味の結束力で存分に暴れてきたい。

追加点に沸く文星付スタンド

■第105回全国高校野球栃木大会決勝の詳しい結果は、26日付の下野新聞をご覧ください。

下野新聞
しもつけ
発行所　宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320－8686
下野新聞社
電話 028－625－1111
郵便振替口座 00180－1－623433
©下野新聞社 2023
読者室 028－625－1179
（受付　月～金・午前10時～午後6時）
編集局 028－625－1121
販　売 028－625－1120（販売）
事業局 028－625－1134（事業・教育）
営業局 028－625－1133（広告）
下野新聞社ホームページ
https://www.shimotsuke.co.jp/

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中！
試読・購読のお申し込みは
フリーダイヤル 0120-810081